

# 科目シラバス (2023年度)

--

## ■科目基本情報

科目名	制作実習Ⅱ	科目コード	A200
授業時数/週	3 時間/週	年次・学期	3 年 ・ 通期
必修/選択区分	必修	授業形態	講義
担当教員	菅原学, 樋口徹, 志摩知哉		
教員の実務経験			
職業実践専門課程		連携企業等	
備考			

## ■科目詳細情報

授業概要	2年次までで学習した内容を活かして、個人でプログラム制作を行う。各自の得意・不得意や興味を考え、自ら課題内容・制作レベルの設定、情報収集を行い、課題制作に取り組む。											
到達目標	自ら興味・得意なことを考えて課題を選定し、スケジューリングを考慮しながら制作を行い、完成させることができるようになることを目標とする。また、失敗を次につなぐことができるようになる。											
授業方法	与えられたテーマ、または自ら設定したテーマに対する制作を行う											
実践的教育の内容												
成績評価方法	筆記試験 定期試験	0%	筆記試験 小テスト	0%	実技試験	0%	課題評価	80%	平常評価	20%	合計	100%
	課題の難易度と完成度を課題評価とし、授業での取り組み姿勢等を評価に加えて最終評価とする											
授業外における学修	特になし											
教科書・教材	なし											
参考文献・資料	特になし											
履修上の留意点	特になし											
授業計画	第1週	オリエンテーション 科目の目的と内容について説明する										
	第2週	テーマ1の提示 テーマ1の内容・条件について説明し、作成するプログラムを決める										
	第3週	テーマ1の提出 各自決めた作成するプログラム内容や到着点をまとめ提出する										
	第4週	テーマ1の制作(1) テーマ1のプログラムを作成する										
	第5週	テーマ1の制作(2) テーマ1のプログラムを作成する										
	第6週	テーマ1の制作(3) テーマ1のプログラムを作成する										
	第7週	テーマ1の発表・提出 作成したテーマ1のプログラムの発表を行う										
	第8週	テーマ1の振り返り テーマ1の振り返りと、学生間での相互評価を行う										
	第9週	テーマ2の提示 テーマ2の内容・条件について説明し、作成するプログラムを決める										
	第10週	テーマ2の提出 各自決めた作成するプログラム内容や到着点をまとめ提出する										
	第11週	テーマ2の制作(1) テーマ2のプログラムを作成する										
	第12週	テーマ2の制作(2) テーマ2のプログラムを作成する										
	第13週	テーマ2の制作(3) テーマ2のプログラムを作成する										
	第14週	テーマ2の制作(4) テーマ2のプログラムを作成する										
	第15週	テーマ2の発表・提出 作成したテーマ2のプログラムの発表を行う										
	第16週	テーマ2の振り返り テーマ2の振り返りと、学生間での相互評価を行う										
	第17週	前期の振り返り 前期のプログラム制作を振り返り、後期に向けての準備を行う										

授業計画	第18週	テーマ3の提示 テーマ3の内容・条件について説明し、作成するプログラムを決める
	第19週	テーマ3の提出 各自決めた作成するプログラム内容や到着点をまとめ提出する
	第20週	テーマ3の制作（1） テーマ3のプログラムを作成する
	第21週	テーマ3の制作（2） テーマ3のプログラムを作成する
	第22週	テーマ3の制作（3） テーマ3のプログラムを作成する
	第23週	テーマ3の制作（4） テーマ3のプログラムを作成する
	第24週	テーマ3の発表・提出 作成したテーマ3のプログラムの発表を行う
	第25週	テーマ3の振り返り テーマ3の振り返りと、学生間での相互評価を行う
	第26週	3年生最終課題（1） チームと開発テーマを決定
	第27週	3年生最終課題（2） プロジェクト計画、要件の整理
	第28週	3年生最終課題（3） 第1イテレーションの設計
	第29週	3年生最終課題（4） 第1イテレーションの実装とレビュー
	第30週	3年生最終課題（5） 第2イテレーションの設計
	第31週	3年生最終課題（6） 第2イテレーションの実装とレビュー
	第32週	3年生最終課題（7） 第3イテレーションの設計
	第33週	3年生最終課題（8） 第3イテレーションの実装とレビュー
	第34週	3年生最終課題（9） 合評会、デジタルワークス、相互評価